

# 稲グリ新聞

〈発行〉  
早大グリーンクラブOB会  
稲門グリーンクラブ

〈編集〉  
生 郎 豊 了  
藤 信 二  
加 藤 信 二  
原 信 二  
佐 々 木 川  
石 川 川

〒210 武蔵村山市大南  
2-26-12 額原信二郎方  
TEL (0425) 65-1839  
(毎月1回発行)

あと一息で五十名オンステ  
ご協力よろしくお願ひします

《第一回名古屋稲門グリーンクラブ演奏会(五月六日)》

いよいよ名古屋稲門グリの第一回演奏会が近づきました。現地では合宿も成功裡に終わり、自信もついてきていることでしょう。

今日の時点で、応援出演者は東京から二十二名、大阪十名、盛岡一名で総勢三十三名です。これに地元名古屋勢十六名を加えてオン

担当マネ 小俣 泰英(三二八)

ステ四十九名ということになりました。これで何とか名古屋稲門旗揚げ演奏会の支援として形になったことと思います。なおまた、第四ステーションは愛唱歌ステーション、場合によっては当日の朝の練習参加からでもオンステ可能と思えますので、どうぞ駆けてきてください。

## 稲グリ・活動日程

- 4月23日(火) 東混練習場 18:30~21:00 OB四連曲  
※以後毎週火曜日練習。追加練習日後報
- 5月5日(日) 名古屋ゲネプロ 於布池セシリアホール  
東京メンバー午後2時集合~5時  
(終了後、歓迎夕食会予定)
- 6日(月) 「第1回名古屋稲門演奏会」  
名古屋伏見電気文化会館コンサートH  
(名古屋市中区栄2-2-5 ☎052-204-1133)  
10:00 会場集合 14:00 開演  
16:30~打上げ 「蒼園」(会場直南)
- 25日(土)~26日(日) OB四連強化合宿  
於ロッジ・コニシ(河口湖)
- 6月9日(日) 特ステ「第12回 逍遙祭」出演  
熱海市観光会館
- 7月7日(日) OB四連・東京地区合同練習
- 13日(土) ゲネプロ 於大阪
- 14日(日) 第8回東西四大学OB合唱連盟演奏会  
大阪フェスティバルホール
- 9月29日(日) 桜楓合唱団定演賛助曲「春立つと」練習
- 10月20日(日) 特ステ・早稲田校友大会出演 大隈庭園
- 22日(火) 桜楓「春立つと」練習
- 11月2日(土) /
- 4日(月) /
- 5日(火) 第22回桜楓合唱団定期演奏会 賛助出演  
東京芸術劇場(池袋)
- 12月8日(日) 早大グリーンOB会・平成3年度「総会」  
第10回グリーンクリスマス(会場未定)
- 21日(土) コーラス・イン・マリオン(五回目)  
有楽町朝日ホール

ければ嬉しいことです。前日及び当日のスケジュール等は、左掲の通りですが、詳しくは小俣、又は名古屋稲門会長・高橋さん(三三六)までお問い合わせください。

■オンステメンバー(計四九名)

- 「名古屋(一六名)」  
T<sub>1</sub> 高橋(三六) 向川原(四八)
- T<sub>2</sub> 伊那(五六) 小沢(五八)
- T<sub>3</sub> 久保(三三) 石井(四八)
- T<sub>4</sub> 塚本(五〇) 本多(五一)
- B<sub>1</sub> 加藤(五八)
- B<sub>2</sub> 黒瀬(四五) 伊東(五〇)
- B<sub>3</sub> 大山(五五) 佐藤(六二)
- B<sub>4</sub> 久保田(四五) 浅井(五二)
- B<sub>5</sub> 柿沼(五三)
- 「東京(二二名)」  
T<sub>1</sub> 長尾(二四) 石原(三五)
- T<sub>2</sub> 真下(三六) 堀内(三七)
- T<sub>3</sub> 小俣(三八) 清水(三八)
- T<sub>4</sub> 穎原(四二) 安斎(四七)

- T<sub>2</sub> 中野(二七) 福井(二九)
- T<sub>3</sub> 長沢(三六) 加藤(三七)
- T<sub>4</sub> 正木(四二)
- B<sub>1</sub> 玉崎(二七) 志賀(二九)
- B<sub>2</sub> 富永(三五)
- B<sub>3</sub> 森(二九) 浦野(三六)
- B<sub>4</sub> 中村(三六) 辻田(三七)
- B<sub>5</sub> 横尾(三七) 佐々木(五九)

- 「大阪(一〇名)」  
T<sub>1</sub> 坂場(三五) 田村(三九)
- T<sub>2</sub> 鎌田(三五) 豊田(三五)
- T<sub>3</sub> 浅野(五二) 西(四三)
- T<sub>4</sub> 坪井(二八) 阿部(四一)
- B<sub>1</sub> 三宅(三五)
- B<sub>2</sub> 辻(三四)
- B<sub>3</sub> 盛岡(一名)
- T<sub>2</sub> 池野(三九) 以上

それでは大成功の「乾杯！」に向けて、頑張りましょう。

### 早大グリーンOB会・稲門グリーン 結成四十周年記念事業 実行委員決まる

幹事長 加藤晴生(三七)

二月二十三日の稲門幹事会で承認された、OB会結成四十周年(平成四年)記念事業の実行委員会委員の人数を次の通りいたします。

- \*実行委員会委員
- 加藤(三七) 総括
  - 石原(三五)、横尾(三七)
  - 小俣(三八)、清水(三八)
  - 穎原(四二)、安斎(四七)
  - 佐々木(五九) 以上八名

但し、準備進行状況により、メンバーの変更、増減はあり得べしです。

第一回の会合を五月一日(水)に開きますので、ご参集ください。

### 桜楓定演「賛助演奏曲」 柴田南雄作曲の 「春立つと」に決定

今年十一月五日(火)に、池袋の東京芸術劇場で開かれる第二十二回桜楓合唱団定期演奏会に稲門との混声ステーションをということ、その選曲を桜楓側で指揮の田中信昭氏と詰めた結果、次の曲に決定したと連絡があった。

\*柴田南雄作曲(一九九〇年)  
混声合唱と日本の横笛のための「春立つと」梁塵秘抄より

「委嘱作品「秋来ぬ」との姉妹編」桜楓マネージャーの神津さんによれば、「譜面づらはやさしいが、とても奥深い曲」ということで、この中から六曲、約十五分の演奏で、トリの第四ステーションになりそうとのこと。

稲門練習部門としても日頃何かとお付き合いいただいている桜楓の大事な定演のために、しっかりと練習して期待に応えようと九月二十九日(日)から四回の臨時練習を構えることとしている。(左上練習日程参照あれ)

### 稲門「ユニフォーム」作りの 申込はお早く!

- 稲門ユニフォーム(上着) 一着 二二、〇〇〇円
- ネクタイ、バッジ、ワッペンは在庫がありますのでお申し出ください。
- ネクタイ 二、〇〇〇円
- バッジ 五〇〇円
- ワッペン 一、五〇〇円
- 連絡先 額原信二郎(四二) ☎三三三二九一一五六一 (立花書房)
- ☎四二五二一八三九 (自宅)

【ハミダシ情報】前号第一面第三段、「海外演奏旅行」の部分に「平成四年」とあるのは「平成五年」の誤りでした。訂正させていただきます。

# コンクール優勝記念品や、イ 保管場所移転に伴い

## 昭和三十四年から四十二年までのもの捜索中!

新旧会長の引継ぎ事項の一つとして、海外演奏旅行時に各地でいただいた記念品及び過去稲グリが出演した合唱コンクールでの表彰状、記念品等について、福井前会長(二九)宅から志賀現会長(二九)宅へ移して保管することとなり、現在整理が行われている。

演奏旅行記念品については、一九八六年の台湾、一九九〇年のソ連演奏旅行時のものを一点一点写真撮影してすべて記録として残すこととし、準備中であるが、事務所を整理したところ、合唱コンクールにおける受賞時の表彰状その他の記念品の多くが見当たらない

ことが分かった。そこで、これについても同様に記録のため撮影をするべく捜索を始めることとなったので、次に挙げるものの中で心当りのある方は加藤幹事長又は頼原マネまでご連絡を。

- 昭和三十四年 東京都一位
- 三十五年 関 東二位
- 三十六年 東京都一位 (賞状あり)
- 全日本三位 (賞状あり)
- 三十七年 東京都一位 (賞状あり)

- 全日本一位 (優勝盾あり)
- 三十八年 東京都二位
- 三十九年
- 四十年
- 四十二年 東京都一位
- 全日本四位

(：あり)の表示以外の賞状、記念品がすべてでない。大切な品々なので、預かったままの方は是非ご連絡お願いしたいもの。



# 本番前、余裕の「特ステ」二題

名古屋稲グリ会長 高橋 克(三六)

五月六日の初コンサートを前にした三月、名古屋では二つの特ステに熱が入りました。

九日(土)には専属ピアニスト(と我々が勝手に決めつけていて、ご本人には大変ご迷惑をかけています。すみません。)を引き受けていただいている久保田進子さんのピアノ・コンサートに賛助出演(一三名)、「ルロイ・アンダーソン」を披露、色々とアクシデン

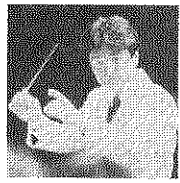
トもあり、それが会場を和ませ、楽しいステージでした。ミスが良い方向へ転換させる、これぞグリーの伝統なのです。最後のアンコール「スワニー」(向川原さん(四八)編曲)は感動的なステージでした。当日は大阪から浅野幸伸さん(五二)・阪急百貨店)も「蔵出し」の酒を持って応

援に馳せ参じてくれました。有難いことです。また、十六日(土)は、小山宙丸新総長歓迎の東三河稲門会祝賀会に参加。これは豊川稲門会を一人取り仕切っている本多一義さん(五一)・名古屋稲グリ副会長)の骨折りで実現したものです。当日は、新総長、学校関係者、校友会先輩諸氏、会員等多数(二五〇名)が出席。グリーも応援歌、愛唱歌を力強く歌い上げました。当日は日頃地理的条件で練習に参加出来ない地域のグリーOB清水昭好さん(三二)・大竹敏之さん(三八)・大浦亮一さん(四四)も加わり、また、名古屋の主力メンバーで残念にも東京に転勤になった黒瀬弘次郎さん(四五)も出演し、総勢十三名、圧巻は本多さんの「最上川舟唄」、流石と場内をうならせました。名古屋演奏会本番前の緊張の中、ゆったりとした気分でのびのびできた思い出深い特ステでした。なお、両ステージとも司会はNHKの柿沼郭さん(五三)。

勿論本番も彼のトクに負うところ大なのは言うまでもありません。というわけで、いよいよ最後の仕上げの段階になりました。三月三十日(土)には、関西出張帰途中、真下武夫さん(三六)がわざわざ途中下車にて練習に参加され一同感激しております。四月二十日(土)・二十一日(日)の合宿、五月五日(日)のゲネプロ、そして六月(月)・祝いの本番と、気が急ぐばかりでなかなか練習も、マネジメント等も慣れぬことゆえ苦戦中ですが、グリーマンズピリッとして頑張り抜きますので、当日応援いただく方には何のおかまいもできませんが、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

仕事の都合等もあり、稲グリ活動への参加スタンスを今後どうしようかと考えていた私に対し、OB四連の指揮という機会を与えて下さった皆さんに感謝いたします。とりあえず七月の本番まではつまらないことは考えず、練習に没頭しようと思っております。さて、既にかなり音取りの進んでいる今回の『十の詩曲』ですが、私が敢えてこの大曲(難曲)を選んだ理由を少々述べさせていただきます。

稲グリは諸先輩方のご尽力により最近ますます発展し、特にその活動規模については、他合唱団の追随を許さないものとなっております。しかしながら、合唱団本来の目標である「演奏面での充実」に関しては、今一步というものが実情でしょう。一昨年からの堀先輩の指導により、かなり成長(正直に私はそう思っております)した稲グリの音楽を後退させてはいけません。そのためには、しっかりと骨のある曲を確実に歌いこなすという成功体験の積み重ねが必要であると考えました。現役一年の定演で歌った経験のある



『十の詩曲』は、その音楽的内容もさることながら、年代の広い稲グリメンバーでも共感を得やすい歌詞、ある程度の規模をもった合唱団でない演奏が困難という物理的条件、比較的容易と思われる暗譜、等の特徴を有しており、それらを考慮し、まさに稲グリにふさわしいと判断しました。他OB三団体ではステージに上げることは間違

いなく不可能なこの曲を、成功させることができるのは我々稲グリだけと断言できます。曲の進捗状況ですが、この時期で既に譜読みがほとんど終わっているといふことは、ものすごいレベルだと思えます。明らかに皆さんの実力は向上しています。これからは、曲作りと暗譜を中心に練習を進めていくつもりで

留意点としては、四年前『月下の一群』を演奏した時にも申し上げましたが、ダイナミクスの差をはっきりつけること、子音を強調することです。変拍子が多く、テンポもかなり変わる複雑な曲ですが、この面については、慣れればどうということはありませんから安心してください。

# 一〇〇名以上のオンステを 実現させたい!

OB四連指揮者 山本正洋(五七)

ただ、一つだけ懸念していることがあります。それは、本拙文のタイトルに関係するのですが、人数の問題です。少人数ではとても歌いこなせない大曲です。是非とも定演並みの一〇〇名以上を集めたいのです。また、最近のベイス系とテナイ系の著しい人数差を何とかする必要があります。特にトップテノールについては少々不安を感じ

ています。是非ともトップを集めていただきたいと思います。それからは、大阪、名古屋の稲グリメンバー諸兄にも是非参加していただきたく、紙面を借りてお願いいたします。因みに、来る五月十八日(土)私が大阪に参りまして練習をさせていただきます。四連に向けての初の大阪、名古屋合同練習ですので、是非ともご参加いただけますようお願い致します。最後に、一部の方にはいつも月曜日になると会社へ練習出席お願いのテレコールをしまして大変ご迷惑をおかけしてはいますが、人数を集めたいという私の思いがなせる業ですので、どうかご容赦願ひます。

一〇〇名以上のオンステ、これが私の夢です。頑張りますよ!そして大阪でうまい酒を飲もうではありませんか!!!

【ハミダシ情報】大阪稲グリの須賀敬一さん(三〇)が大阪府合唱連盟の理事長に就任し、併せて関西合唱連盟の理事も勤めることとなった。また、藤野充さん(四〇)も引き続き大阪の理事を勤めるほか、関西の理事にも内定している。祈ご活躍。

【ハミダシ情報】大阪稲グリの須賀敬一さん(三〇)が大阪府合唱連盟の理事長に就任し、併せて関西合唱連盟の理事も勤めることとなった。また、藤野充さん(四〇)も引き続き大阪の理事を勤めるほか、関西の理事にも内定している。祈ご活躍。

【ハミダシ情報】十二月八日のグリーンクリスマス会の会場をさがしています。適当な会場の心当りがある方は永井実行委員長(四二二)までこの一報を。

# さあ合宿だ! 量、質充実のきっかけにしよう!

合宿村長 小俣 泰英(三三八)

さて、合宿です。今回は、五月二十五日(土)、二十六日(日)に河口湖の「ロッジ・コニシ」で行います。勿論、OB四連演奏会のための強化合宿です。一人でも多くの参加を希望します。

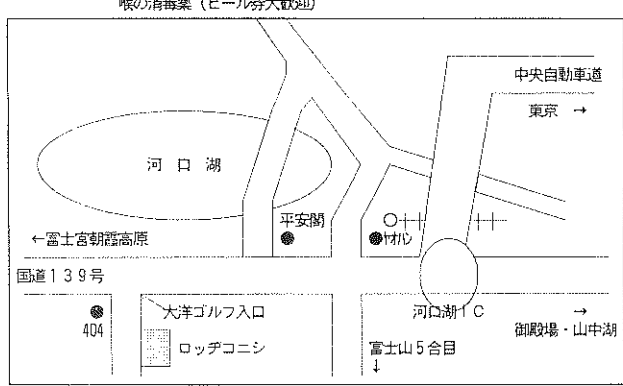
OB四連は稲グリ活動としては全国区です。東京メンバーは勿論ですが、日頃練習の機会が少ない、地方の皆様方の参加を大歓迎します。どうぞ機会を作って来て下さい。

ところで、私見ですが、大人数の合唱団が即、大合唱団とは限らないと思えます。逆に少数の合唱団でも素晴らしいハーモニーで聴衆を魅了し、高い評価を得て大合唱団といわれるところもあります。しかし彼等には大人数

合唱団で歌うあの醍醐味を味わうことは出来ないでしょう。我が稲グリは大人数合唱団の仲間入りをしたといえる今、メンバー各自の努力次第でさらにうまく歌うことが出来、名実ともに大人数合唱団で且つ、大合唱団になれるのです。そこで歌うことが出来る我々は二重の喜びにひたることが出来ます。こういう意味での大合唱団になるのは一朝一夕で出来ることではありませんが、少なくともそのきっかけは合宿にあると思えます。大人数が一堂に会し、しかも密度の高い練習を相当の間を掛けてすることにより、量と質の充実を図ることが出来るからです。私が「合宿の成功は人集めから」と数にこだわる理由もご理解いただけること

と思えます。ここ数年、稲グリは大躍進を遂げたと思自賛するメンバーは多いと思いますが、合宿の参加者数で見ても私が担当になりました三年前はやっと六十人で、昨年は七十四人でした。今回は八十の後半、出来れば九十人集めたいと思えます。そのために今回は助役として、毎度お馴染みの佐藤公俊君(四八)に加えて、若手から小林幹郎君(六〇)にも活躍していただきます。三人でパッチリ人集めをいたしますので、どうぞご協力ください。

今回の合宿の成功は、OB四連演奏会の成功を約束するのみならず、稲グリが名、実ともに備わった真の大合唱団になるための第一歩であると思えます。どうぞ一人でも多くの参加を。なお、大阪での合宿は六月二十九日(土)、三十日(日)に予定しています(場所未定)。こちらへの参加もよろしくお願いいたします。



## 大阪稲グリ

### 訪シंगाポール演奏旅行の件

(この秋)

大阪稲グリ担当マネ 田村謙之助(三三九)

毎度お騒がせいたしてすみません。生きたり、死んだりの話、もういい加減にしたらと私自身も思ったりしています。大阪稲門(大阪人)の粘りこさでのびやかならざる状況と相成り、とにもかくにもやることにしました。

下見のため、六月二十二日、二十三日の予定で富永侃さん(三五)と私とでシंगाポールに参り、日本人会事務局長・杉野氏、シंगाポール大学音楽担当マネージャー・メリー・タンさん、シंगाポール稲門会の方々を打合せをして参ります。

今回の話は、全日空エンタープライズの迫秀一郎さん(四〇)に大変お世話になっております。大阪稲門の気紛れに付き合うと身が細るといっています

が、本人を見ると全然その気配は無く、頭はますます光輝き大阪稲門からはまるで後光が差しているように見えます。「神様、仏様、迫様」といつも手を合わせているのです。概要は以下の通りです。

#### 大阪稲門グリーンクラブ

- 大阪稲門グリーンクラブ
- 「訪シंगाポール親善演奏旅行」
- \*時期 一九九一年九月二〇日(金) 二二日(土) 二四日(火)
- \*演奏会 シंगाポール大学合唱団と
- ジョイントコンサート
- (混声)
- \*懇親パーティー

シंगाポール稲門会、大阪

小俣 〇三三三二八二一五六三六(勤) 〇四七四一六一一〇三六(自)

稲門グリーンクラブ共催 於シंगाポール全日空ホテルを予定 二十万円以下(一人当たり)

希望者には太陽神戸三井銀行の融資システム有り。

ご家族の分も含め、航空券六〇〇席、ホテル(ツイン)三〇室確保してあります。お申込みはお早めをお願いします。

\*予定スケジュール 九月二〇日(金) 午後大阪発 シंगाポール 全日空ホテル泊 二二日(土) 同所泊 二三日(日) 演奏会、懇親会 同所泊 二四日(火) 市内観光 夜シंगाポール発 早朝大阪着

希望者あればスケジュール延長し、その近辺の観光日程を組みます。但し

団体扱いとなる人数の確保が必要となります。

\*演奏曲目 ☆大阪稲グリ ①「ルロイ・アンダーソンの世界から」 ②「日本男声合唱組曲の中から」 (以上二ステージ)

☆シंगाポール大学合唱団 未定(一ステージ) ☆合同演奏 未定 三曲程度 (一ステージ)

\*お申込み 第一次締切り 五月十五日(水) 〇六六二 西宮市雲井町六四 田村謙之助 (会社) 〇七九八八七四一〇八四六 (会社) コトブキ建材(株) 〇六六五三三二二四二五 FAX 〇六一五三一三五八八

以上

## 第40回 東京六大学合唱連盟記念定期演奏会

## 5/3 東京文化会館大ホール

憲法記念日

## 5/4 東京芸術劇場大ホール

国民の休日

両日とも PM3:30開場 PM4:30開演

●お問い合わせ 早稲田大学グリーンクラブ事務所 〇三-3208-4100 (夜間)小電信雄 〇423-94-6951

◆早稲田大学グリーンクラブ 「前田憲男 Sアト・ランダムシート」(仮題) 指揮・編曲・ピアノ・司会・演出 前田憲男

●チケット S席(指定) 2,500円 S席(指定) 2,000円 A席(当日指定) 1,500円 B席(自由) 1,000円 (但しB席は5月3日東京文化会館のみ)



【ハミダシ情報】四月十二日(金)夜、恒例の桜楓・稲グリ「お花見会」がいつもの皇居お濠端の千鳥ヶ淵公園で開かれた。今年は雨にたたられ、一時は中止かと危ぶまれたが、メンバーの執念が実って少しく散り始めの夜桜の下、参加も少な目ではあったが、ヤッパン結構なものであった。桜楓七名、稲グリ四名。

# 末は知事が大臣か

## 田中喧二君(四四)、埼玉県議に初当選

T<sup>2</sup> 土屋 信吾(四四)

統一地方選挙の開票速報が四月七日夜八時からNHKテレビで始まり、待つこと二時間、十時少し過ぎ、画面に田中喧二の文字が踊った。久喜市一人区で、五期連続当選を目指す社会党埼玉県議団幹事長を破って初当選を決めた第一報であった。

当初、大苦戦が予想される中、敢えて戦いを挑み勝利した田中喧二「先生」に、グリ一四十四年卒同期を代表して、「おめでとう」の言葉を贈りたい。

去る一月十三日、野末陳平氏、三月十七日細川隆一郎氏、現役グリ一等を招いて催された激励会の熱気を、そのまま選挙戦に持ち込

み、僅か六〇〇票差の大激戦を制した。

「グリークラブは大変よろしい、良いから私は応援演説を了承したのだ。早大出身の政治家は数多いが、最近は大変なばかりが目につく。しかし久喜市で良いのが芽を出しかけてきた。是非その芽を育ててください」と、現役グリ一の演奏が終わった頃に駆けつけた細川氏の大ヨイショ(？)が六〇〇票上積み出来た要因だったかな。激励会当日集まった同期の小林茂樹、府中健一君共々、田中喧二君の大きい活躍を期待して止まない。

# 寄稿 娘の結婚式

T<sup>2</sup> 飯澤郁郎(三三)

定刻、親戚の集まる控室に、白無垢の綿帽子をつけた娘がそぞろ入って座った。見ると懐剣を帯に差している。

一瞬静まりかえった。娘は口もきかない美しい人形に似ていた。その場の雰囲気は陽気に戻そうと「きれいなね」と誰かが言った。

変容を見てのあまりの驚きに、娘と記念に写真を撮りたい衝動に駆られた。妻の母である祖母は孫娘の晴れ姿を見て、涙を流し始めた。祖母は、私の後から、私の息子を促されて、娘と二人記念写真をとった。娘も大粒の涙を出した。

花嫁の父の心境になったのはこの瞬間からである。友人とカルテットを歌う楽しみをひたすら心掛け、そのことだけを考えていた自

分である。

披露宴ではカラオケの一曲の後に、われわれの出番の紹介があった。司会者は、

「ではこれからコーラスをお願いいたします。新婦の御父様の早稲田大学グリークラブ時代の友人の宇野様、鈴木様、宮尾様です。

また新婦は宇野様にTDK入社のお世話になりました」と告げた。宇野が短い挨拶の後、曲目を紹介して、音叉で最初のブライダルコーラスの音をとった。

私はG(ソ)の音が高いと言っ

# うたの王様

内藤 守 (36)

(風流堂代表取締役・53歳)

長男・順也氏(桃尾・松尾・難波法律事務所弁護士・26歳)

夫人・香織さん

(結婚10カ月・23歳)

週刊朝日  
4月12日号



島根県松江市の風流堂守町店(撮影・山崎 陽二)

恋愛結婚し、東京に新居を構えた。ま

子は和菓子屋の五代目でもあるが、香織

# 稲グリ「いろは歌留多」の募集

B<sup>1</sup> 長岡 義隆(三八)

あの楽しかったソ連演奏旅行から早くも一年が過ぎようとしています。この間、世界は目まぐるしく変わり、ソ連の情勢も大きく変わろうとしています。

去年の今頃は猛練習が続き、庭の草木が伸び放題、帰国してから

の忙しかったこと。さて、ソ連演奏旅行の文集を読み、句心のある方が大勢いらっしゃる

記

一、数は問いません。

一、例えは「い」の項がいくつ

一、「い」から「す」まで全部そ

一、形式は問いません。日本語で

一、あれば結構です。

一、併号(？)もお願いします。

一、選者、および編集者

一、どなたか応援をお願いします。

一、問い合わせ、および送り先

〒332 調布市佐須町 2-2410

長岡 義隆

ほんの一例

「論より唄」

「目の上の先輩」

